

「未来につなぐHAC若者の翼」旅のプラン最優秀賞発表

～北海道のアドベンチャーツーリズムの魅力を訪ねて若者が作る旅のプラン～

2020年10月15日

第 20005号

北海道エアシステム(以下、「HAC」)は、今年で3回目となる若者の活躍の場を提供するプロジェクト「未来につなぐHAC若者の翼」事業で募集した旅のプランの中から、本日、最優秀賞を決定しました。

今年は旅のテーマを「アドベンチャーツーリズム」(※)として6月から募集を開始し、52組からご応募いただきました。その中から優秀賞を5組選考、副賞として各5万円を進呈すると共に、夏休み期間中に実際に提出いただいたプランに沿って旅をしていただき、その旅のレポートの中から1組最優秀賞を決定しました。

社内に設けた「若者の翼審査委員会」による選考の結果、「新型コロナウイルス感染症拡大の中、マイクツーリズムを意識し、地元が持つ地域資源を深く掘り下げ、新たな魅力を開発した」などの理由で北見情報ビジネス専門学校の工藤郁弥(くどういくみ)様とチームJOTのプランが選ばれました。

「未来につなぐHAC若者の翼、旅のプラン募集」事業

本事業は、北海道の未来を担う若者を応援する事業として2018年から開始、今年で3回目。道内在住の高校、大学、専門学校生を対象に、決められたテーマに合わせた2泊3日の道内の旅のプランを募集するものです。

今年は新型コロナウイルス感染症拡大の環境下であり、慎重に開催を検討しましたが、「新北海道スタイル」に沿った形で旅のプランを計画することで実施し、無事終了しました。

(※)アドベンチャーツーリズム：アクティビティ、自然、異文化体験の3要素のうち、2つ以上で構成された北米や欧州では大人気の旅行スタイルで北海道も旅行先として注目されています。

2021年にその世界会議(アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット:ATWS)が札幌で開催されます。

最優秀賞： 北見情報ビジネス専門学校 ホテル観光ビジネス学科 1、2年生
工藤郁弥(くどういくみ)様とチームJOT(地元応援隊)

チームJOTのメンバー

同校2年生：工藤郁弥様、長谷川怜奈様、松本莉奈様、宇野利哉様

同校1年生：市川あゆ様、岩原佑奈様、木村茉聖様、高橋那菜愛様

旅のテーマ： 路線バスと自転車を活用した、東西110km 日本一長い北見の旅

・北見を3つの地域に分け、山・川・海を使ったアドベンチャー

(アクティビティ、自然(恵み)、異文化)

・再発見と産学官連携の新たな観光コンテンツ開発

・ドローンを使って地元の素晴らしさをPR



旅のレポートの表紙

◎北見市もプラン活用を検討

チームJOTは北見市などと連携して地元観光をアピールしており、北見市でもこのプランを新しい観光モデルコースとして発信することを検討しています。

優秀賞・最優秀賞の発表、旅のレポートは、HACWebサイトでご覧いただけます。

<https://www.info.hac-air.co.jp/>